

令和元年

今月のよっしー

おかげさまで令和元年をなんとか乗り越えることができました。

石川先生のお話にもありますように、当講座の大きなミッションの一つは次世代の地域医療を担う若者の養成です。この写真にあるような座学での学び、地域での実習、専攻医の養成、外部講師による学び、県内医療機関同士の学び、多職種連携教育などを進めてきました。2020年はさらにその充実を図りたいと考えております。そのためにはこのNewsLetterをご覧の皆様のお力をより一層借りて盛り上げていきたいです。よろしくお願ひ申し上げます。



教授 吉村 学

連載企画

臨床実習病院・診療所紹介 「いしかわ内科」

医療法人社団三友会 いしかわ内科 理事長 石川 智信 先生

開業して25年目に入りました。あの頃在宅医療に取り組む医療機関はほとんどありませんでしたが、現在仲間は格段に増えています。ただ開業医も高齢化してきており、在宅医療を担う次の世代を育てていくことが急務になってきています。以前から林克裕教授と一緒に在宅医療の現場を体験する試みをお手伝いしてきました。



今は吉村学教授に、次世代の地域医療の担い手づくりを託したいとの思いで、できるだけ多くの学生さんを受け入れています。当院には通所リハビリテーションの他に、認知症に特化した祇園デイサービス、失語症に特化した地域密着型サービス佐智、介護予防に重点を置いた健康倶楽部万智を関連施設として抱えています。介護保険を利用して地域住民を支援する方法を色々経験してもらえんと思ひます。



総合診療 Tips

—総合診療にまつわる豆知識—

第14回 「ケアの継続性 Continuity of Care」

今回はプライマリ・ケアの理念の一つ、ケアの継続性について。その人を病気のときも健康なときも、その人の背景も含めてかかりつけ

<ケアの継続性の種類>

医として継続して診ていく、状況によって診療の場（入院・外来・在宅）を変えながら診ていく。また一人で継続できなくても、紹介の際に医療情報が確実に伝わる、チームとして診ていくというのも大事なことです。

	例
①横断的継続性	主治医としてずっと長く診ている
②情報的継続性	医療情報が確実に伝達される
③地理的継続性	入院・外来・在宅など継続して診る
④患者・医師関係の継続性	患者と医師が信頼に基づきお互いによく知っている
⑤他科を含む継続性	他診療科のこともよく知っている
⑥家族を含む継続性	家族のこともよく知っている
⑦コミュニティ継続性	患者と取り巻く地域コミュニティに応じたケアを継続
⑧ヘルスケアチーム継続性	チームメンバー全員で共有する継続性

「症例検討会 in 宮崎」を開催しました！

東京ベイ・浦安市川医療センター総合内科部長の平岡栄治先生にお越しいただき、11月1日（金）午後に宮崎県立日南病院での回診・レクチャーに続き、11月2日（土）午前は場所を宮崎市に変えて、症例検討会を行いました。

3つの症例を検討していきましたが、当講座の早川学先生のメリハリのある司会進行、平岡先生の的確かつ幅広く鋭いコメント、鑑別診断のあげ方、確定診断に近づくためのアプローチ、心不全の緩和ケアなど、大変勉強になった症例検討会でした。



▲平岡先生によるコメント

「みやざき総合診療オートムセミナー」を開催しました！

11月2日（土）午後は、宮崎生協病院に共催いただき、「みやざき総合診療オートムセミナー～これから求められる治し支える医療～」を開催しました。

・講演①「急性期病院こそ緩和ケア力は重要である。アドバンス・ケア・プランニングを中心に」

講師：東京ベイ・浦安市川医療センター 平岡 栄治先生

・講演②「医師のアウトリーチ活動～縁起でもない話をしよう会～」

講師：鹿児島生協病院 平野 慎一郎先生

緩和ケア、ジョンセン4分割法、アドバンス・ケア・プランニング（ACP）、Shared Decision Making、意思決定支援、支える医療、地域へのアプローチ、縁起でもない話ワークなど、エビデンスや実践に基づいたお二人の講師のお話に、あっという間の3時間半でした。終了後の懇親会には平野先生にもご参加いただき、宮崎でも「縁起でもない話をしよう会」を開催しましょうという話も出ました。今回学んだことをぜひ宮崎でも取り入れていければと思います。先生方、お忙しい中のご講演、本当にありがとうございました。今後ご指導よろしくお祈りします。



▲平岡先生による講演①



▲平野先生による講演②

講義「地域社会と医療」全8回、終了しました。

5月から10月にかけて、地域枠・地域特別枠の医学生1年生向けの講義「地域社会と医療」（全8回）を開催

しました。この講義は地域医療などの問題について、多方面から議論を行うことをテーマとしていますが、今年は県内多職種10名の講師陣からレクチャーをいただき、最終日には「地域医療とは」を中心テーマとしたコンセプトマップ作成のグループワークを行いました。



①延岡市・吉田昌史氏



②楠元恭子先生



③押川隆先生



③枝元真人先生



④桐ヶ谷大淳先生



⑤小林・坂口和也氏



⑥立山氏、梅原氏、堤氏



⑦三股・原秀直氏

た。これまでの講義を基に全グループともマップをしっかりと完成しましたが、地域医療に対する理解が今後より深まることを祈っています。講師陣の皆様、ありがとうございました！



⑧学生による発表

▼コンセプトマップ



講座のイベント情報

- 日本地域包括ケア学会【吉村教授シンポジスト】
12/22(日) 場所：日本医師会館
- レジデント・デイ
1/24(金) 18:00～ 場所：日南市内
- 長崎大学地域枠学生交流会
1/25(土) 16:00～ 場所：長崎大学
- みやざき総合診療ウィンターセミナー
2/15(土) 14:00～ 場所：道の駅つ

※詳細はホームページやFacebookに順次アップします。

宮崎大学 医学部 地域医療・総合診療医学講座

〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200 TEL:0985-85-9809 FAX:0985-85-9805

E-Mail : chiikiiry@med.miyazaki-u.ac.jp URL <http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/community-medicine/>

